

3 $3 \times \frac{2}{7}$, $1\frac{2}{3} \times \frac{3}{10}$ の計算のしかたを説明しましょう。

🌿 それぞれの計算のしかたを考えましょう。

- これまでに学習した分数×分数の計算のしかたを使うには、整数や帯分数をどのようにしたらいいかな。

○ $3 \times \frac{2}{7}$, $1\frac{2}{3} \times \frac{3}{10}$ の計算をしましょう。

- 教科書を見ずに、まずは自分で計算してみよう。

整数は分母が1の分数と考える計算します。

帯分数は仮分数で表して計算します。

- $3 \times \frac{2}{7}$ は $\frac{3 \times 2}{7}$ と考えてもいいね。

4 ねだん 1 m の値段が 120 円のロープがあります。

このロープ $1\frac{1}{3}$ m , $\frac{2}{3}$ m の代金は、それぞれ何円ですか。

- ① 式を書いて、答えも求めましょう。
- 教科書の数直線の図を見て、それぞれの積は120より大きくなるか、小さくなるか考えよう。

ア $1\frac{1}{3}$ mの代金 式 _____ 答え _____

イ $\frac{2}{3}$ mの代金 式 _____ 答え _____

✂ かける数の大きさと積の大きさの関係を調べよう。

② 120円を1とみたとき、ア、イの式はそれぞれ、どれだけにあたる大きさを表していますか。

● 教科書の数直線の図を見て考えよう。

分数をかけるかけ算でも、1より小さい数をかけると、
「積くかけられる数」となります。

● 小数をかけるかけ算と同じだね。 $400 \times 0.6 < 400$

④ の にあてはまる不等号を書きましょう。

① $5 \times 1\frac{3}{5}$ 5

② $\frac{3}{4} \times \frac{2}{3}$ $\frac{3}{4}$

③ $\frac{1}{2} \times \frac{7}{5}$ $\frac{1}{2}$

● 今日の学習をふり返って、感想を線で囲もう。

難^{むづか}しかった 少し難しかった だいたいわかった よくわかった

● よくわからなかったところ、難しかったところがあれば、先生に質問して、納得するまで考えよう。

